

2022年3月期 第2四半期 決算説明会



Kikusui Chemical Industries Co., Ltd.

- 1.2022年3月期第2四半期業績報告
- 2.2022年3月期 通期業績予想
- 3.2022年3月期 事業活動
- 4.会社概要

1.2022年3月期第2四半期業績報告

2.2022年3月期 通期業績予想

3.2022年3月期 事業活動

4.会社概要

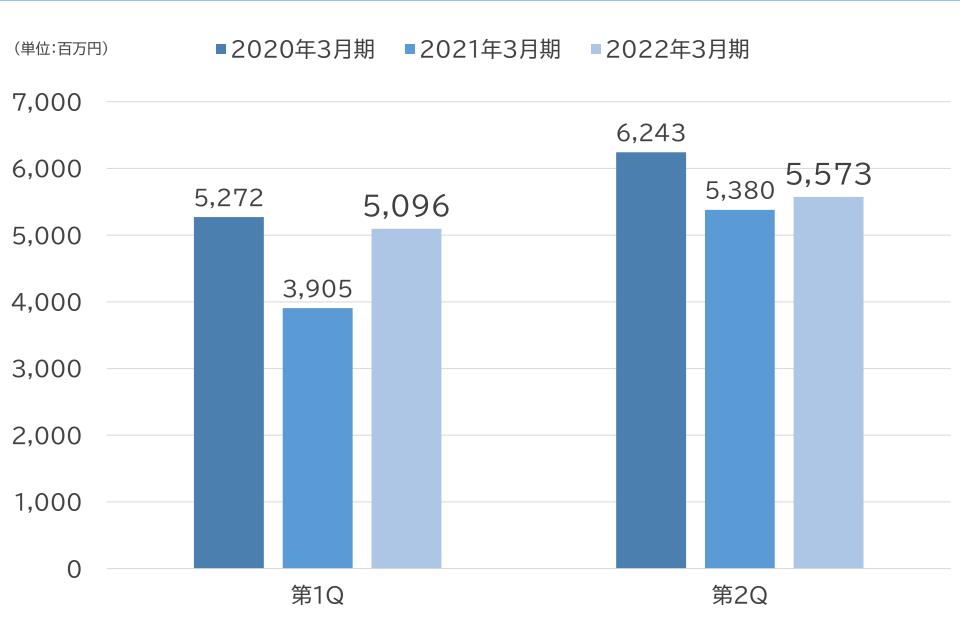


(単位:百万円)		2021年3月期	2022年3月期	増減額	増減率
		第2Q実績	第2Q実績		
売上高		9,285	10,669	1,384	14.9%
営業利益		68	223	155	226.5%
	売上比	0.7%	2.1%	133	220.570
経常利益		103	280	177	170.4%
	売上比	1.1%	2.6%		
親会社に帰属する		48	171	123	255.1%
当期純利益	売上比	0.5%	1.6%	123	233.170

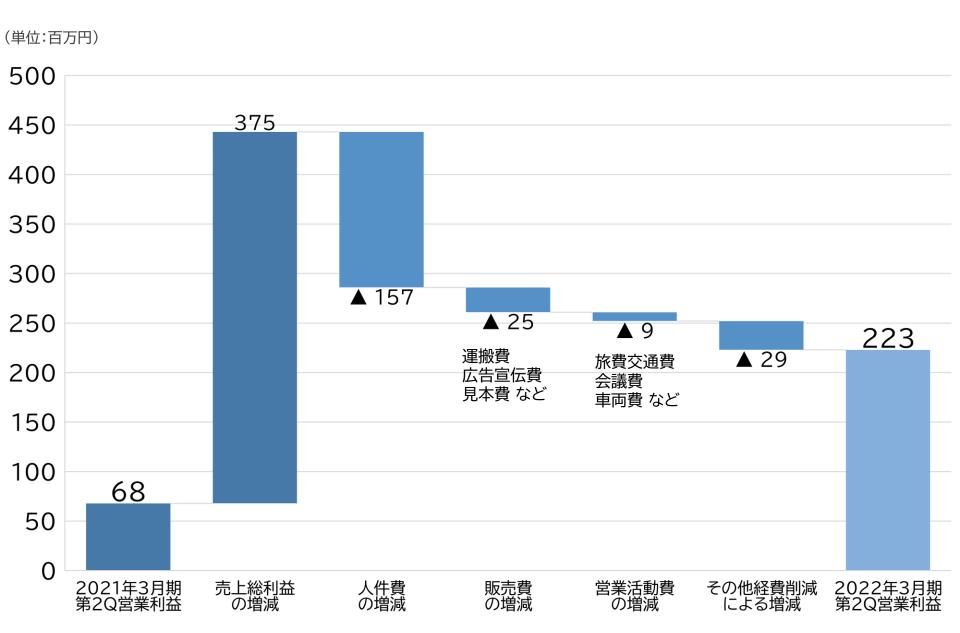
※百万円未満切捨

連結売上高の推移









販売活動の推移①



> 製品販売

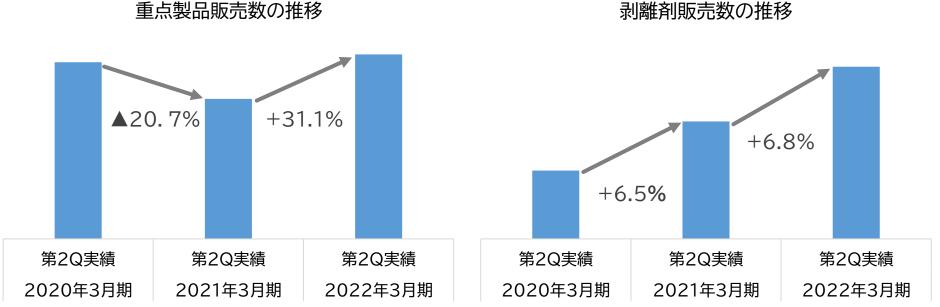


一般製品の販売活動では、コロナ禍による様々な規制も緩和され、通常活動に戻りつつあります。特に、塗り替え市場を中心に回復傾向で推移した結果、前期を上回りました。

> 重点製品販売



重点製品の販売活動では、塗り替え市場を中心にニーズが高まっている「高耐候」「遮熱」「断熱」などの性能が期待できる高付加価値製品の普及・提案活動を継続的に図り、前期比31.1%増加しました。解体・改修工事に伴う、石綿含有建築用仕上塗材の除去や、橋梁塗替え工事によるPCB・鉛・クロム含有塗膜の除去などで使用される剥離剤は、品質・作業性ともに高評価を頂き前期比6.8%増加しました。





▶ メーカー責任施工事業



メーカー責任施工事業では、製品販売同様に戸建住宅の塗り替え市場を中心に回復傾向で推移し、特殊工事(耐火・断熱・アスベスト対策など)も合わせて、前年を上回りました。



> 海外事業



中国市場では、新型コロナウイルス感染症の影響は軽減したが、依然として低調な推移となり、前期を下回る結果となりました ※海外グループ各社は、連結期間1月~12月で連結しています。

※当社グループは、単一セグメントであるため、業績情報の記載を省略しております。

1.2022年3月期第2四半期業績報告

2.2022年3月期 通期業績予想

3.2022年3月期 事業活動

4.会社概要

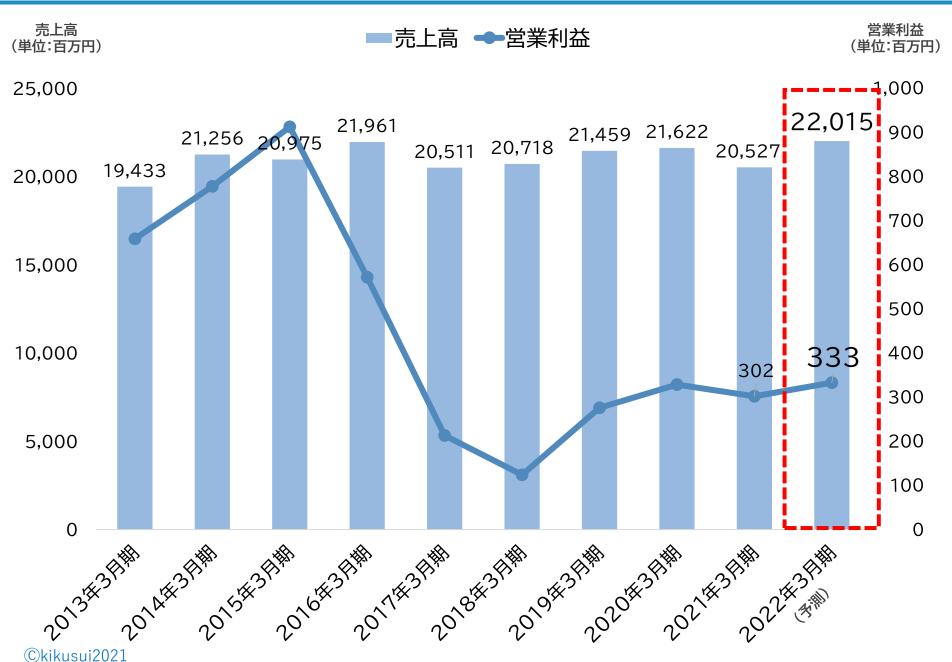


(単位:百万円)		2021年3月期	2022年3月期	増減額	増減率
		実績	予想		
売上高		20,527	22,015	1,488	7.2%
営業利益		302	333	31	10.2%
	売上比	1.5%	1.5%	31	10.270
経常利益		329	392	63	19.0%
	売上比	1.6%	1.8%		
親会社に帰属する		163	199	36	21.7%
当期純利益	売上比	0.8%	0.9%	30	21.770

※百万円未満切捨

年度別連結業績の推移





1.2022年3月期第2四半期業績報告

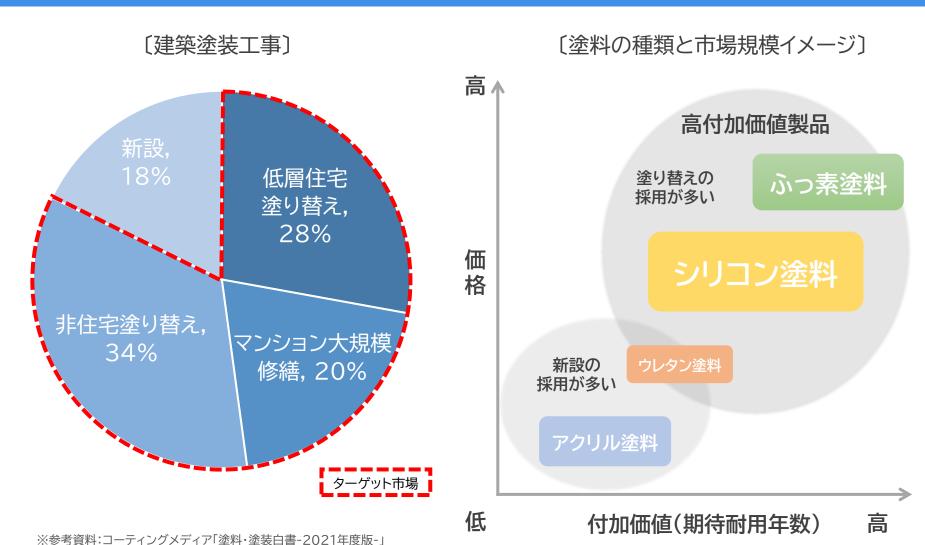
2.2022年3月期 通期業績予想

3.2022年3月期 事業活動

4.会社概要



- 建築用塗料の市場は、塗り替え工事が全体の約82%を占める。
 まいコン・ス・まる涂料を中ではませます。
- ▶ シリコン・ふっ素系塗料を中心とした高付加価値製品の需要が増加。



ボタ·切交件・コーク・アンノン・ア・主作 主教自首 2021年区版



【市場のニーズにマッチした製品の訴求】

安心して生活できる居住空間の確保と、働く環境の整備に繋がるソリューション

> 建築業界の課題

持続可能な社会の実現のため、建築物の 省資源化、省エネルギー化、長寿命化へ の取り組みが推進されています。塗料業 界でも、塗り替え市場を中心に、長寿命 化対策や環境に配慮した製品・ 施工方法を選択するニーズが 高まりはじめ、それに対応する 付加価値の高い製品開発の要望

高耐候/高耐久/低汚染/水系シリコン 水系ふっ素/無機/遮熱/断熱 など

美観 維持 長寿 命化

建築 仕上材 の役割

コスト削 減

▶ 塗料でできる事は何だろう?

建築物各部位の表面保護として、耐候性/ 耐久性の高いシリコン・ふっ素・無機塗料を 選択する事で、長寿命化や美観維持が期 待できます。水系塗料/遮熱・断熱塗

環境 配慮 料を採用する事で、環境配慮に 繋がります。それら付加価値 の高い製品を採用する事で、

ランニングコスト削減にもなりま す。豊富なカラーバリエーション、高い 意匠性塗料は、住環境をいろどります。塗

料は、持続可能な社会の実現に貢献します。



が増えています。









【環境への配慮や、社会的な課題解決に向けた取り組み】 レベル3(石綿含有建築用仕上塗材)の対策として、剥離剤の普及・提案活動を強化。

≪環境省≫大気汚染防止法の一部を改正する法律が令和2年6月5日に公布されました。

▼改正概要

建築物等の解体等工事における石綿の飛散を防止するため、全ての石綿含有建材への規制対象を拡大、都道府県等へ事前調査結果報告の義務付け及び作業基準遵守の徹底のための直接罰の創設等、対策が一層強化。※一部の規定を除き、令和3年4月より施行されました。 ※石綿=アスベスト

✓ 規制対象建材の拡大



レベル3対策工法: 塗膜除去推奨製品新環境配慮型剥離剤

「キクスイSPリムーバーエコ」

✓ 事前調査の信頼性の確保



◇剥離剤の塗布

事前調査は有資格者を活用

一般建築物石綿含有建材調查者: 14名在籍

(2021/9末時点)

✓ 罰則の強化・対象拡大

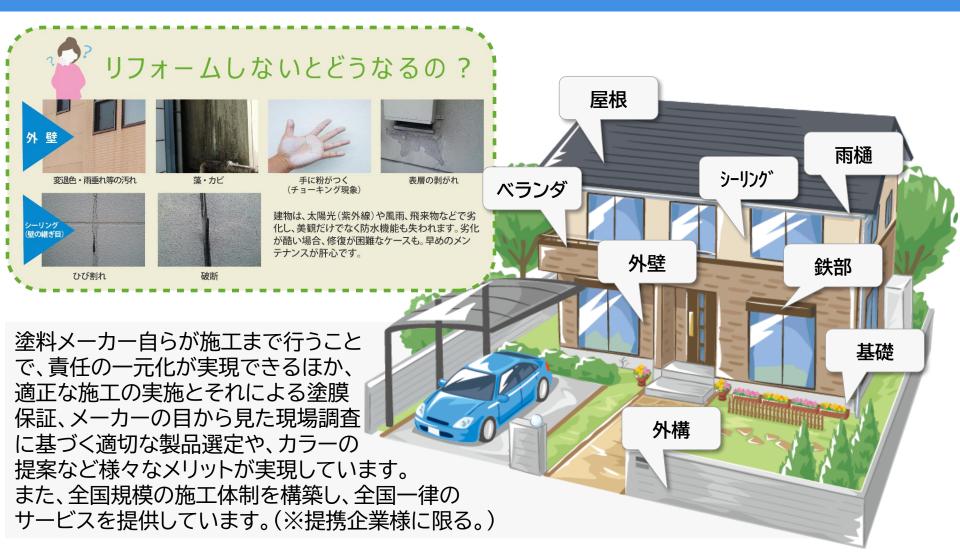


◇塗膜の除去

✓ 作業記録の作成・保存

【安全・品質・コンプライアンスの充実】

キクスイでは、下地から仕上げまでの一貫した保証塗膜体制を全国展開しています。



メーカー責任施工事業の活動②



【環境への配慮や、社会的な課題解決に向けた取り組み】

防火・耐火・アスベスト対策など専門性の高い特殊塗料は、メーカー責任施工体制で対応。

環境配慮



石綿含有塗膜除去 有害物質含有塗膜除去 石綿飛散防止工法

アスベスト対策

耐火断熱



耐火被覆材(1h·2h) 不燃断熱材 複合不燃被覆材

法令遵守

特殊塗料



コンクリート保護工法 躯体改修工法

長寿命化対策

意匠建材



シート状装飾材セラミックタイル

剥落対策

周辺環境への配慮、建物の機能付加・復旧、作業員の安全を考え、最適な工法・製品で施工仕様を提案し、確かな専門知識と経験で、安全かつ品質の高い工事体制を提供。

1.2022年3月期第2四半期業績報告

2.2022年3月期 通期業績予想

3.2022年3月期 事業活動

4.会社概要



名古屋証券取引所 二部上場

東京証券取引所二部上場

●本社:名古屋市中区錦二丁目19番25号

●創業:1959年5月21日(昭和34年)

●資本金:19億7,273万円

●従業員数:458名(2021年9月末)

●事業内容:

塗料および塗材の製造、加工ならび販売

土木用および建築用等の化学工業品の販売

土木材料および建築材料の製造、販売ならびに施工

≪沿革≫

1959年5月	遠山昌夫が名古屋市で菊水商事創業
1963年6月	菊水化学工業(株)に社名変更
1969年5月	愛知県犬山市に犬山工場を建設
1973年1月	福岡県粕屋郡に福岡工場を建設
1976年11月	JISA6909の取得を開始
1977年9月	茨城県古河市に茨城工場を建設
1988年11月	名古屋証券取引所二部に上場
1991年2月	岐阜県各務原市に技術開発施設建設
1999年3月	ISO9001を取得
2004年4月	菊水化工(上海)有限公司を設立
2005年3月	住宅事業本部を新設。全国展開を開始
2010年1月	日本スタッコを子会社化
2014年12月	東京証券取引所二部に上場
2015年4月	菊水香港有限公司を設立
2016年1月	菊水建材科技(常熟)有限公司を設立
	台湾菊水股份有限公司を設立
2017年5月	中国江蘇省常熟市で工場を開業
2017年7月	愛知県瀬戸市で東海工場が竣工
2018年1月	犬山工場を全面改築
2020年6月	茨城工場に溶剤調色工場を増築

※2021年3月末日現在

≪ 社是 ≫

みんなのために
よりよい商品

ゆたかな愛情

《 基本方針 》

- 1. われわれの力でやり遂げよう
- 2. 科学性を高めよう
- 3. 利益をより多く求めよう
- 4. 創造性を高めよう
- 5. コストダウンを推し進めよう
- 6. レベルアップしよう

みんなのために

<社会性>

社会的に存在感のある企業であり続ける。

よりよい商品

<科学性>

科学的に裏付けられた 独創的な製品・施工を 提供する。

社是

<人間性>

企業の活動が顧客、その他 まわりの人達に愛情と思い やりに満ちたものとする。

6. DAN 9 9 0 ca











建材塗料事業

建築仕上材の開発・製造・販売・特殊塗料(防耐火・断熱・アスベスト対策・他)の特殊工事を行う事業。

住宅事業

ハウスメーカー様を中心とする戸建住宅向け塗料の開発・材工一体による保証塗膜塗膜体制で工事を提供する事業。 _{責任施工}

海外事業

中国等の東アジアを中心に建築仕上材の開発・製造・販売を行う事業。 (連結子会社:菊水化工(上海)/菊水香港/菊水建材科技(常熟)/台湾菊水) 製品販売

無機セメント事業

建物の躯体や塗装の下地を調整する製品の開発・製造・販売を行う事業。 (連結子会社:日本スタッコ) 製品販売

工業用塗料事業

ライン生産を行う企業向けに専用塗料の開発・製造・販売を行う事業。

製品販売

kikusui

kikusuiグループ

【国内】

▶菊水化学工業株 本社 工場[5拠点] 建材塗料事業本部 [4支店13営業所] 住宅事業本部 [4営業部10営業所] 工業用塗料事業部 海外事業部

【国内グループ会社】

- ▶日本スタッコ㈱
- ▶㈱ツーアール

【海外グループ会社】

- ▶菊水化工(上海)有限公司
- ▶菊水香港有限公司
- ▶菊水建材科技(常熟)有限公司
- ▶台湾菊水股份有限公司



※上記地図に、海外グループ各社の拠点は印されておりません。



【SDGsの推進】

当社は社是のもと、地域の未来を創造することに貢献し、 持続可能な社会の実現をめざすことでSDGsに取り組んでいきます。

安心して働ける環境

すべてのひとがいきいきと 能力を発揮して、安心して働ける 環境づくりを目指します。







製品を通した街づくり

よりよい製品を通した、 よりよい街づくりの一翼を担います。









ガバナンス

企業価値を高めるために、クリーンであり続けます。







本資料に記載されている将来の目標、予測、戦略に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。 従いまして、実際の業績は、今後の様々な要因により、これらの業績予測とは大きく 異なる可能性がある事をご承知おき下さい。

> 本資料及び当社のIRに関するお問い合わせ先 菊水化学工業株式会社 管理本部 〒460-003 愛知県名古屋市中区錦二丁目19-25 TEL:052-300-2222



